

2024年日本民間放送連盟賞 番組部門 南海放送がテレビバラエティで『全国優秀』受賞

記

南海放送制作のテレビ番組『海外クルーを呼んでみた。』が2024年日本民間放送連盟賞・番組部門審査会においてテレビバラエティ種目「優秀」を受賞しました。この番組は今年1月27日、南海放送開局70年記念番組として放送したものです。海外のクリエイターが愛媛取材したらどんなPR動画ができるのか、というテーマで制作し日本テレビ系列で全国放送されました。審査員からは「外国人目線のロケ番組というコンセプトに“今の時代”を感じる。地元出身の出演者が一生懸命、魅力をPRしていく姿にも好感が持てる。2カ国のチョイスが絶妙で、それぞれのクルーの特徴、面白さがにじみ出る」と評価されました。

日本民間放送連盟賞は、質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すとともに、放送による社会貢献活動等のより一層の発展を図ることを目的としているもので、放送業界の中で最も権威の高いコンクールの一つです。



私たちは、愛媛主義 南海放送

【優秀受賞】海外クルーを呼んでみた。

【放送日時】2024年1月27日（土）15時00分～15時55分

【スタッフ】出演 小峠英二（バイきんぐ） ヒコロヒー

演出 石井伸吾（AX-ON）乗松凌太

チーフプロデューサー 白石優子

エグゼクティブプロデューサー 松下和明

【番組概要】

ニッポンの魅力を世界に発信する動画制作会社の社長に扮したバイきんぐの小峠英二と秘書役のヒコロヒー。2人がフィンランドとインドから海外クルーを招き、日本の魅力を母国に紹介するPR動画制作を依頼します。魅力的な観光地がたくさんあるにもかかわらず外国人の認知度や観光客数ランキングが、残念ながら低い愛媛県。フィンランドからは、大ヒットドラマを手掛ける監督であり、コメディアンとしても自国で活躍するリク・スオカス率いるクルーが。インドからは数々の個性的なミュージックビデオを手がけ、多数のショートドキュメンタリーも世に送り出してきたスジット・ケー・ジャー監督のクルーが来日し、愛媛入りしました。

ロケのサポート役は愛媛出身のノッチ（デンジャラス）、高岸宏行（ティモンディ）が担い、海外クルーのリクエストに奔走。数々の名所が海外クルーの視点により、映像としてどう切り取られているのか。海外クルーが独自の目線で日本を撮影するニッポン新発見バラエティです。

【この件に関するお問い合わせ】

南海放送株式会社 総合コンテンツ戦略室

室長 荻山 雄一

E-mail : ogi@rnb.co.jp

TEL : 080-2854-1737

私たちは、愛媛主義 南海放送